

北区障害者地域自立生活支援室より

支援室だより

第10号 (2005年2月発行)

【相談窓口】

〒114-0032 東京都北区中十条1-2-18 障害者福祉センター1階

TEL:03-3905-7225 TEL・FAX 兼用:03-3905-7226 E-MAIL:peemet@ma.kitanet.ne.jp

開所日時:月～金 10時～19時 土 10時～17時 *日・祝・年末年始は休み

今号の内容

「介助者とうまくつきあう方法」	1～2ページ
支援室2月の行事	3ページ
ミニ福祉機器展会場案内図	4～5ページ
講演会、パソコン相談、セミナー告知	6ページ
【情報提供】松山バレエ団、KISS、SO	7ページ
【情報提供】焼き処「集団亭」紹介	8ページ

「介助者とうまくつきあう方法」

次回、いよいよ最終回！

昨年7月から奇数月第3土曜日に開催してまいりました「介助者とうまくつきあう方法」は、3月19日に最終の第5回「まとめ」を迎えます。これまでの4回の講師全員をお招きし、今までの復習をしながら参加者の皆様と話し合いたいと思いますので、これまではご参加いただけなかった方も、ふるってご参加ください。会場は第4回と同じく、北とぴあ7階第1研修室です。

参加予定講師:「利用者から学ぶ」

たかはしゆきえ おだまさとし
高橋幸枝氏、小田正利氏

「制度から学ぶ」

かべまさのり
加辺正憲氏

「家族から学ぶ」

たなあみ ひがさだこ
田名網れい子氏、比嘉貞子氏

「介助者から学ぶ」

よこほり かわぐちひとし
横堀まさ江氏、川口仁志氏

第4回「介助者から学ぶ」

1月15日（土）、北とぴあ7階の第一研修室にて肢体不自由者自立生活プログラム「介助者とうまくつきあう方法」第4回「介助者から学ぶ」を開催しました。

今回は実際に介助派遣をしている事業所の代表として、**有限会社ひまわりサービス代表取締役横堀まさ江氏**と、**NPO法人あふネット理事長川口仁志氏**をお招きして、「介助者として利用者とどうかかわっているか」についてお話いただきました。

横堀まさ江氏のお話



事業所を経営するものとして、ヘルパーに「**プロ意識を持たせる**」ことを心がけています。何よりもまず、「**利用者の安心・安全の確保**」を考え、ヘルパーと利用者の信頼関係の構築を重視しています。1人の利用者に1人のヘルパーだけが長期間介助をすると、お互いに甘えが出るなどの弊害がありますので、**利用者1人に対して複数のヘルパーが入る**ことを基本としています。定期的にヘルパー会議を開いてヘルパー同士に意見交換をさせたり、ヘルパーと利用者のあいだにコーディネーターを置いて、ヘルパーと利用者の仲立ちをさせています。

「**利用者の自立を支援する介助**」をモットーに、余分なことをして利用者の持つ力を阻害することのない介助を心がけています。

川口仁志氏のお話



介助の仕事をする際には、障害者が「**自分で選んだ道**」を進んでいけるようにすることを心がけています。障害者は「**できないこと**」ばかりを考えがちですが、「**できること**」を考えるようになれるよう、導きたいと思っています。急な依頼にもできるだけ対応しますので、「**だめもと**」でとにかく**相談に来て欲しい**です。支援費でもらった時間の使い方などについて、こちらから**提案させていただくこともあります**。個々の利用者のニーズや性格に合わせた介助を心がけていますので、ご自分の生活を楽しく、生きがいのあるものにするために、ご意見ご要望を積極的におっしゃってください。

単に利用者とサービス提供者という関係だけでなく、それぞれの生活を**一緒によくしていく仲間**という感じでお付き合いしていければと願っています。

お2人のほか、実際に現場で介助の仕事をしている若いヘルパーさんたちにもお越しいただき、介助の仕事をして感じたことなどについて、お話いただきました。

利用者と介助者の関係がうまくいっているのは、**利用者である障害者が自分の生活スタイルを確立している**場合が多いそうです。自分の希望をきちんと介助者に伝えて、介助者とうまくつきあっているようになりたいですね。

今回は雨のせいで参加者が少なかったのですが、最終回には多くの方のご参加を期待します。「介助者とうまくつきあう」ことに関心のある障害者の皆様、ぜひお越し下さい。

支援室2月の行事

★ シーティング講演会日程

やまぎやすひろ

山崎泰広氏 (株)アクセスインターナショナル



シーティング講演会

日時	場所	対象
2005年2月17日(木) 13:30~16:30	障害者福祉センター 別館ふれあい館1階 第1ホール	脊髄損傷・頸椎損傷の障害が おありの障害当事者の方
2005年年2月25日(金) 10:30~12:00	障害者福祉センター 別館ふれあい館2階	シーティングに興味のある方

★ 知的障害者自立生活プログラム



知的障害者自立生活プログラム
では、12月18日(土)に
お菓子づくり教室~クリスマス
ケーキ~を行ないました。スポ
ンジは市販のものを使用し、クリスマス
ケーキのデコレーションに力をいれました。6号



サイズのケーキを一人ひとつずつ生クリームやフルーツ、チョコレート

などの材料を使って飾り付けをし、思い思いのケーキができあがりました。

☆ ☆ ☆

次回の知的障害者自立生活プログラムは2月19日(土)に、お料理

教室として **コロッケ** を作ります。



★ ミニ福祉機器展、いよいよ開催

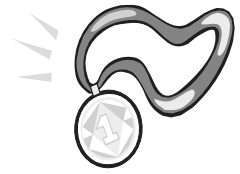
2月25日(金)、26日(土)に開催される「ミニ福祉機器展」は、福祉機器の展示を障害者福祉センターの1階の吹き抜け、2階の洋室、別館ふれあい館の1階で行ない、別館ふれあい館の2階で講演会を行ないます。会場が広範囲にわたるため、ご覧になりたい福祉機器がどこにあるのか一目でわかる会場案内図を作成いたしました。次のページから見開きで掲載してありますので、ミニ福祉機器展には、ぜひこの会場案内図をお持ちになって、各会場をお回り下さい。

たかはしゆういち

高橋勇一氏講演会

ミニ福祉機器展の2日目、2月26日(土)13:00~14:00に、アテネパラリンピック金メダリスト・高橋勇一氏の講演会を行ないます。

北区ニュースの新年号で、巻頭から4頁にわたって掲載された花川区長との対談をお読みになった方も多いでしょう。講演会は、高橋氏のお話を直接お聞きいただくチャンスです！2月26日にはぜひ北区障害者福祉センター別館ふれあい館2階の会議室にお越しください。



パソコン相談をご利用ください

支援室では、「障害者パソコン相談」を毎月第2水曜日に開催しております。ふるってご利用ください。

障害者パソコン相談

日時：毎月第2 **水** 曜日 13:00~17:00

場所：北区障害者地域自立生活支援室

対象ソフト：ワード、エクセル、画面読み上げソフト等。

講師：北区ITコミュニケーションズ

予約制。事前に相談内容をお電話でお知らせいただき、ノートパソコンご持参で支援室までお越しください(デスクトップ型パソコンをお使いの方は、ご相談ください)。なお、ハードディスクの故障等パソコン本体の相談には対応できませんので、ご了承ください。



「中途視覚障害者支援セミナー」開催

中途の視覚障害者(高齢による視力低下を含む)を対象に、日常生活を快適にするさまざまな情報を提供するセミナーを開催します。

中途視覚障害者支援セミナー

日時：平成17年3月9日(水)、16日(水)の2日間 10:30~15:00(昼食休憩あり)

定員：10名

対象：北区在住・在勤で、後天的に視覚に障害のある方(障害者手帳の有無は問わない)とその家族

場所：北区立障害者福祉センター 4階 第2ホール

内容：「白杖歩行入門」、「家族支援入門」、「北区の福祉サービスについて」「便利グッズについて」

「北区のボランティア活動、当事者活動の紹介」



情報提供

その1:松山バレエ団 バリアフリー・バレエ・コンサート

心身に障害をお持ちの方やそのご家族、ご関係者等を対象に、バレエ・コンサートが開催されます。ハンディキャップがあると、会場等の都合で生の舞台やバレエ鑑賞をする機会がなかなかないものです。この機会にぜひお楽しみください。



日時：3月6日（日）

14：00開演（13：00開場）

場所：滝野川会館大ホール

出演：もりしたようこ しみずてつたろう まつやま
森下洋子、清水哲太郎、松山バレエ団総出演

料金：全席自由 1,000円

※客席は平面も用意しますので、車イス等のままご覧いただけます。

チケット取扱：松山バレエ団公演事務局 03-3408-7939

北区内チケット取扱店：北とぴあ1階チケットぴあ

窓口のみ10：00～19：00

お問い合わせは……松山バレエ団公演事務局 03-3408-7939まで。

その2:KISS

「北区住みたいガイドKISS」は、もうご覧になりましたか？
北区により多くの人たちに来てもらおうと発行された情報誌「KISS」には、北区の魅力が凝縮されています。「ファミリー向け」（全32頁）と「若者向け」（全16頁）の二種類があり、どちらも写真やイラストをふんだんにとり入れて、一般のタウン誌のような仕上がりです。北区広報課（区役所第一庁舎3階1番／電話03-3908-1102）、北区内の駅の広報スタンド、各区民事務所で配布されています。また、pdfファイル版が北区広報課のホームページ <http://www.city.kita.tokyo.jp/koho/guide/download.htm> からダウンロードできます。



その3:スペシャルオリンピックス(SO)開催間近！

世界80カ国の3150人が参加する知的発達障害のある方のスポーツの祭典、スペシャルオリンピックス冬季世界大会が、2月26日（土）～3月5日（土）の8日間、長野県各地で開催されます。日本からは過去最多の150人が参加、熱戦が期待されます。

詳細は、「NPO法人スペシャルオリンピックス日本」のホームページ <http://www.specialolympics-nippon.gr.jp/> をご覧ください。



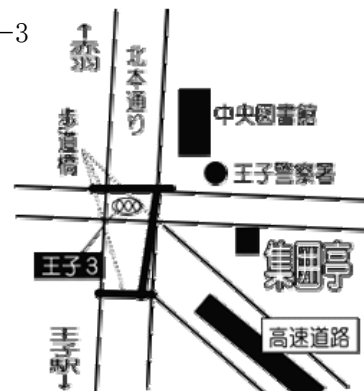
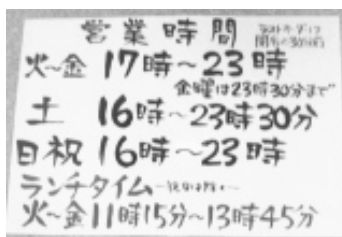
その4:車イスでも気軽に行けるお店紹介

～ おいしい焼き処 焼肉 牛徳 集団亭 ～



車イスでスムーズに入れる入口

- ◆所在地：北区王子2-21-3
王子警察署前
- ◆TEL：03-3914-3576
- ◆営業時間：



今回ご紹介するのは「焼き処 集団亭」です。焼き肉はもちろん、カニやエビなどの海鮮メニューも充実し、サラダやドリンクのメニューも豊富。10年前から王子消防署の近くで営業している本店（焼肉牛徳王子5丁目本店）で車イスのお客様の「車イスで入れる焼き肉屋が少ない」という言葉を聞き、5年前の開店以来、車イスのお客様にも利用しやすいお店であることを心がけているそうです。トイレも車イスごと入るには少し狭いものの、引き戸で使いやすいです。

火～金ランチタイムのみの特別サービス！
毎週木曜日がレディース・デーで、アイスコーヒーか杏仁豆腐がサービス、毎週火曜日のメンズ・デーにはアイスコーヒーがサービスです。タレやキムチは手作りで無添加。特に名前の最初に「徳」がついたメニューは自信のお勧めメニューです。



清潔なトイレ



車イスマークが貼られた店内

編集後記

北区障害者地域自立生活支援室から、平成17年最初の“支援室だより”第10号をお送りいたしました。今年もよろしくお願ひします。早いもので“支援室だより”も二桁の号数となりました。これもひとえにご愛読くださる皆様のおかげと、心より御礼申しあげます。

* * * * *

いよいよサッカーW杯アジア最終予選開幕。北朝鮮とは政治とは無関係にいい試合をしてほしいものです。2月9日に埼玉スタジアムに応援に行ったりはしません。だってジーコは好きくないんだもん（死語?）。（くるみ）